

# 彗星課月報

Monthly Report of the Comet Section, October, 2007

課長 関 勉 T. Seki

幹事 松本敏一 T. Matsumoto 幹事 佐藤裕久 H. Sato

10月の状況 (佐藤)

☆ 17P/Holmes のアウトバースト (写真 a)

10月24日、宇都宮市の鈴木雅之氏から OAA 彗星課メーリングリスト(以下 oaa-comet ML)に海外メーリングリストによると 17P/Holmes のアウトバーストを観測された旨のコメントがあった。その直後から、国内でも oaa-comet ML メンバーを始めとする観測が続々と入った。25日には、新潟県十日町市の村上茂樹氏から oaa-comet ML に「45.7cm では完全な円形で、明るい中心星のある惑星状星雲のように見え、コマの内部の P. A. 242 に扇型の尾 (ジェットかも) が見えました。全体の色は黄色です。ルミコン社のコメットフィルターをかけると、フィルターなしの場合よりも暗く見えたことから、ダストリッチであると思われます。」とのコメントがあり、その後、黄色く惑星状に見えるとの報告が相次いだ。街中の明るい場所でも確認が容易であった。

眼視による観測が次のように報告されている。

17P/Holmes

2007	UT	m1	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
Oct.	24.51	3.8	1'	9	-	-	3/5	3/5	15×7cmB	佐藤英貴	月明り
	24.52	3.8	-	9	-	-	3/5	4/5	10×7cmB	佐藤裕久	月明り
	24.55	3.7	-	9	-	-	-	-	10×6.6cmR	吉田誠一	
	24.55	3.5	-	9	-	-	-	-	Naked-eye	吉田誠一	
	24.60	3.3	-	9	-	-	4/5	3/5	7×5cmB	佐藤裕久	月明り
	24.63	3.2	-	9	-	-	-	-	10×6.6cmR	吉田誠一	
	24.63	3.0	-	9	-	-	-	-	Naked-eye	吉田誠一	
	24.63	3.1	-	9	-	-	3/5	3/5	Naked-eye	佐藤裕久	月明り
	24.69	2.9	-	9	-	-	3/5	3/5	Naked-eye	佐藤裕久	月明り
	24.70	3.0	-	9	-	-	4/5	3/5	Naked-eye	宇都宮章吾	月明り
	24.71	2.9	-	9	-	-	-	-	10×6.6cmR	吉田誠一	
	24.72	2.8	-	9	-	-	-	-	Naked-eye	吉田誠一	
	24.72	2.8	-	9	-	-	5/5	4/5	15×7cmB	佐藤英貴	

2007	UT	m1	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
Oct.	24.76	2.8	1.5	9	-	-	3/5	-	20×10cmR	松本敏一	
	24.85	2.8	-	9	-	-	4/5	3/5	Naked-eye	宇都宮章吾 薄明	
	25.40	2.2	3	8	-	-	3/5	-	10×7cmB	上原貞治 月明り①	
	25.42	2.8	1.4	S5	-	-	-	-	68×45.7cmL	村上茂樹	
	25.42	2.8	<2	8	-	-	-	-	8×5cmB	村上茂樹	
	25.58	2.8	1	8	-	-	2/5	3/5	10×7cmB	佐藤裕久 月明り	
	25.58	2.7	-	9	-	-	-	-	Naked-eye	佐藤裕久 月明り	
	25.62	2.8	2.1	8	-	-	3/5	3/5	25×10cmB	佐藤裕久 月明り	
	25.62	2.6	-	9	-	-	3/5	3/5	Naked-eye	佐藤裕久 月明り	
	27.43	2.2	-	-	-	-	4/5	3/5	Naked-eye	宇都宮章吾 月明り	
	27.48	2.3	3.7	-	-	-	-	-	20×10cmB	小川祥昭 ②	
	27.50	2.5	25	-	-	-	3/5	2/5	25×15cmB	中村正光	
	27.58	2.3	7	8	-	-	5/5	3/5	35×21cmL	関 勉	
	27.74	2.7	3.5	D2	-	-	-	-	10×6.6cmR	吉田誠一	
	27.74	2.5	-	9	-	-	-	-	Naked-eye	吉田誠一	
	28.39	2.3	8	7	-	-	2/5	-	10×7cmB	上原貞治 円盤状①	
	28.39	2.4	8.7	7/	-	-	2/5	2/5	25×10cmB	佐藤裕久 ③	
	28.39	2.4	-	9	-	-	2/5	2/5	Naked-eye	佐藤裕久	
	28.39	2.0	-	9	-	-	-	-	Naked-eye	佐藤英貴	
	28.43	2.5	7	6	-	-	-	-	8×5cmB	村上茂樹 月明り	
	28.46	2.4	5	6	-	-	-	-	10×6.6cmR	吉田誠一	
	28.46	2.4	-	9	-	-	-	-	Naked-eye	吉田誠一	
	28.52	2.0	-	9	-	-	-	-	Naked-eye	佐藤英貴	
	28.54	2.5	5	7/	-	-	4/5	2/5	48×12cmT	張替 憲 月明り	
	28.63	2.4	10	7	-	-	-	-	15×7cmB	佐藤英貴	
	29.43	2.1	8	8	-	-	3/5	5/5	7×5cmB	関 勉	
	29.48	2.3	10	7	-	-	2/5	-	10×7cmB	上原貞治 ①	
	29.54	2.5	3.5	d6	-	-	-	-	10×6.6cmR	吉田誠一	
	29.54	2.3	-	8/	-	-	-	-	Naked-eye	吉田誠一	
	29.61	2.4	-	8/	-	-	2/5	2/5	Naked-eye	佐藤裕久 月明り④	
	29.61	2.5	8.8	7	-	-	2/5	2/5	25×10cmB	佐藤裕久 月明り④	
	30.45	2.5	8	-	-	-	-	-	10×6.6cmR	吉田誠一	
	30.45	2.5	-	9	-	-	-	-	Naked-eye	吉田誠一	
	30.51	2.4	7.5	6/	-	-	4/5	4/5	48×12cmT	張替 憲	
	30.52	2.4	-	-	-	-	3/5	3/5	Naked-eye	宇都宮章吾 月明り	
	30.59	2.0	12.5	5	-	-	4/5	4/5	10×7cmB	松本敏一 月明り	
	30.60	2.0	-	5	-	-	4/5	4/5	Naked-eye	松本敏一	
	31.41	2.5	15	7	-	-	2/5	-	10×7cmB	上原貞治 ①	
	31.47	2.4	9	6	-	-	-	-	10×6.6cmR	吉田誠一	
	31.47	2.7	-	8	-	-	-	-	Naked-eye	吉田誠一	

① 光度の見積もりは2.3×4cmB ② 7×4cmB 併用 ③ 10×7cmB 併用 ④ 薄曇り

☆ C/2007 F1 (LONEOS) (写真 b)

10 月になって国内でも眼視観測の報告が入ってきた。薄明の低空の中で捉えるのは簡単でなかった。筆者も 10 月 6 日以来何度か挑戦し、10 月 28 日夕刻には雲の切れ間にそれらしい光芒を一瞬捉えたのだが悪天候に妨げられ確認できなかった。

眼視による観測が次のように報告されている。

C/2007 F1 (LONEOS)

2007	UT	m1	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
Oct.	5.83	7.5	3'	6/	-	-	-	-	36×40cmL	吉田誠一	
	6.83	7.4	4	5	-	-	-	-	36×40cmL	吉田誠一	
	21.37	5.8	5	5	-	-	-	-	28×18cmL	佐藤英貴	
	23.38	6.5	5	-	-	-	-	-	60×20cmR	関 勉	
	23.40	5.5	2.0	7	-	-	2/5	3/5	25×15cmB	宇都宮章吾	
	27.40	5.2	1.5	7	-	-	4/5	3/5	25×15cmB	宇都宮章吾	
	29.36	5.0	5	8	-	-	-	-	15×7cmB	佐藤英貴	

10 月中に発見・検出された彗星は次のとおり。

☆ C/2007 S2 (Lemmon) 9 月 25.49 日 UT、Mt. Lemmon サーベイの 1.5-m 反射+ CCD で得た画像から小惑星状の天体が発見され、小惑星センターの NEO Confirmation Page に掲載後、叶泉志、J. W. Young ら CCD 観測者によって観測された。(IAUC 8876, 2007 Oct. 3)

☆ C/2007 T1 (McNaught) 10 月 9.42 日 UT、R. H. McNaught は、Siding Spring サーベイの 0.5-m Uppsala Schmidt 望遠鏡で得た画像から彗星を発見した。NEO Confirmation Page に掲載後、L. Donato と V. Gonano ら CCD 観測者によって観測された。(IAUC 8877, 2007 Oct. 9)

☆ P/2007 T2 (Kowalski) 10 月 9.51 日 UT、R. A. Kowalski は、0.68-m Schmidt 望遠鏡で得た Catalina スカイサーベイの画像から彗星を発見した。NEO Confirmation Page に掲載後、G. Sostero と E. Guido ら CCD 観測者によって観測された。(IAUC 8878, 2007 Oct. 11)

☆ 192P/2007 T3 = P/1990 V1 (Shoemaker-Levy) 10 月 12.44 日 UT、R. H. McNaught は、Siding Spring の 0.5-m Uppsala Schmidt 望遠鏡で得た CCD 画像から P/1990 V1 (Shoemaker-Levy) を検出した。10" のコマがあり尾は見えなかった。(IAUC 8879, 2007 Oct. 13)

☆ C/2007 T4 (Gibbs) 10 月 12.46 日 UT、A. R. Gibbs は、0.68-m Schmidt 望

遠鏡で得た Catalina スカイサーベイの画像から彗星を発見した。NEO Confirmation Page に掲載後、J. W. Young ら CCD 観測者によって観測された。  
(IAUC 8880, 2007 Oct. 15)

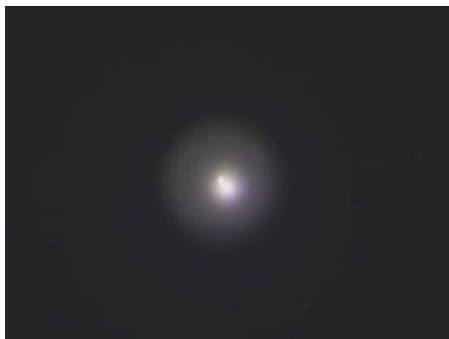
☆ C/2007 T5 (Gibbs) 10月 13.46日 UT、A. R. Gibbs は、他に 0.68-m Schmidt 望遠鏡で得た Catalina スカイサーベイの画像から彗星を発見した。翌日、R. A. Kowalski (Mt. Lemmon)によって観測された。(IAUC 8880, 2007 Oct. 15)

☆ P/2007 T6 (Catalina) 10月 13.47 UT、Catalina スカイサーベイによって小惑星状の天体が発見された。NEO Confirmation Page に掲載後、Table Mountain の J. W. Young によって彗星であることがわかった。(IAUC 8881, 2007 Oct. 15)

☆ C/2007 U1 (LINEAR) 10月 19.41日 UT、LINEAR サーベイによって小惑星状の天体が発見され、NEOCP に掲載後、G. Sostero、E. Guido と V. Gonano ら CCD 観測者によって彗星状であることがわかった。(IAUC 8884, 2007 Oct. 22)

☆ 193P/2007 U2 = P/2001 Q5 (LINEAR-NEAT) 10月 21.45日 UT、K. Sarneczky と L. L. Kiss は、Siding Spring の 2.3-m 反射で得た CCD 画像から P/2001 Q5 (LINEAR-NEAT)を検出した。10月 21.5日 UT、3"のコマと p. a. 95°に 6"の尾が、22.4日 UT、3"のコマと p. a. 90°に 8"の尾があった。(IAUC 8885, 2007 Oct. 22)

その他比較的明るい彗星は、C/2007 T1 (McNaught)、P/2007 H1 (McNaught) などであった。

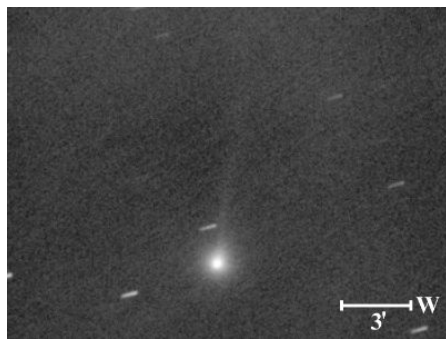


(写真 a) 17P/Holmes 2007, 10, 27

20h 34m~47m (JST) R:3sx3, G:15sx4, B:30sx3

20cm f/6.3 SCT + CCD

高知市 下元繁男氏



(写真 b) C/2007 F1 (LONEOS) 2007, 10, 06

Oct. 6. 816 (UT) exp. 10sx42 25cmL+CCD

埼玉県上尾市 門田健一氏